

よ！全員集合！！

波賀「ボランティアの日」お知らせ

だれでもできるボランティア活動の日を毎月1回設け、皆さまに呼びかけています。どなたでもお気軽にご参加下さい。



3月

と き：3月16日(月) 13:30～15:00
ところ：メイプル福祉センター
(波賀町安賀232-1)
内 容：古切手整理

4月

と き：4月15日(水) 13:30～15:00
ところ：メイプル福祉センター
(波賀町安賀232-1)
内 容：配食サービス用ふきん縫い



△お問合せ：波賀支部

阪神淡路大震災 1.17のつどいを兵庫県からも協力するため竹筒とロウソクの提供をお願いしたところ下記のみなさまにご協力いただきました。お名前を紹介させていただきます。(敬称略・順不同)

○竹筒のご提供 (327本)

小原房美・船元義計・大上久夫
中尾木一・岡崎泰雄・阪元晃・幸福昭夫
椴谷忠男・藤原保・民謡 江浪会

○ロウソクのご提供

八木春男・大田智子・早川初江・中岡武教
猶原薫・渡辺謙市・徳田しずよ・木下イスズ
金本幸七・森脇アイ子・阿曾葬祭店
林輝子・森脇なな・森脇めぐみ・森脇だいき
森脇ひかる・大前末子・八田定子・日平やすゑ
日平涼斗・日平拓夢・坪田民子・森井茉理
田中萌香・谷口まりか・林喜美夫・磯崎永里奈
春名佑紀・森井あゆみ・竹内かや・春名美緒
天野莉香子・田口志穂・ねんりんグループ

ありがとうございました。

コーディネーター日誌



1月17日(金) 1.17メモリアルウォーク2009

阪神淡路大震災から14年目となったこの日、兵庫県からは44名が参加した。

終点のH A T神戸で行われた追悼式典では、今年20歳となった被災者が震災時の思い出や災害への備えの大切さを訴えたことばに、「あの日を忘れない」ことを改めて心に誓った。

参加者からは「以前から参加したかった」「14年前、炊出しに行ったことを思い出した」などの感想が寄せられた。来年の1.17は日曜日。風化させないために、若い人や子どもたちにも参加してもらいたい。

(山崎支部 前野瑞恵)

1.17のつどいで発表された宣言を紹介します。

1.17ひょうご安全の日宣言

阪神・淡路大震災から14年が経った
私たちは日本と世界の多くの人たちに
地震を経験する前に教訓を知ってもらいたい 使ってもらいたい
そのように願って 発信し続けてきた
(中 略)

地震が起こると多くの人たちが犠牲になる
とくに 高齢者があわてて逃げるのは却って危険だ
震災の教訓を正確に伝えよう
(中 略)

誰でも地震や水害に遭遇する

私たちがこれまで持っていた知恵をもっと活用しよう
それを自分から 家庭から 職場から 地域から発信したい
伝えよう もっと伝えよう阪神・淡路大震災の教訓を
活かそう もっと活かそう阪神・淡路大震災の教訓を
震災の教訓は すべての災害に通じる知恵だから

2009年1月17日

ひょうご安全の日推進県民会議

ボランティア・市民活動センター
本部・一宮 72-8787・72-2211
山崎 62-5530 波賀 75-3631
千種 76-3390



ぼらんちゃん